

かもう公民館 図書室だより

2019年 5月号
蒲生公民館図書室 ☎52-1771

5月 (立夏)

夏の始まりを告げる二十四節気のひとつ。新暦5月6日頃、山野に新緑が目立ち始め、爽やかな風が吹き、夏の気配が感じられる時期です。暦の上では立秋(8月7日頃)の前日までが「夏」となります。



(参考資料:「12か月のきまりごと歳時記」)

こどもの読書週間のお知らせ

4月23日は「子ども読書の日」。蒲生公民館図書室では、4月16日(火)～5月12日(日)の期間、特設コーナーにて「賞を取った絵本」をテーマに絵本・児童書の展示を行っております。



また、図書館と学校給食のコラボ企画「ものがたりレシピをいただきます!」に関する本も展示中です。ぜひご覧ください♪

今年のコラボ給食は「ワタナベさん」&「給食アンサンブル」/



期間中は、来室した方にしおりをプレゼント☆



●5月カレンダー

休室日 ○

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開室日 : 火～日曜日
(月曜・祝日は休室)
開室時間 : 9:00～17:00
(12:00～13:00は休室)
貸出冊数 : 8冊(うち紙芝居2点)
貸出期間 : 15日間

新着図書のご案内

※中央・加治木の本も予約できます。

始良市立図書館ホームページ
<http://lib-airajp/>

「ピブリア古書堂の事件手帖
～扉子と不思議な客人たち～」
三上延 著



鎌倉の片隅で、夫婦で営まれている「ピブリア古書堂」。女店主は娘へ、古い本に詰まった絆と秘密の物語を、静かに語り聞かせる。人気シリーズ最新刊。

伝説の投資家の目に、日本と東アジア経済の未来はどう映るのか。世界三大投資家と称される著者が、日中韓の将来を「お金の流れ」から鮮やかに読みとく一冊。



「お金の流れで読む
日本と世界の未来」
ジム・ロジャーズ 著

「金栗四三」
佐野慎輔 文



日本が初参加した、1912年のストックホルム・オリンピック。マラソンランナーとして初めて出場し、「日本のマラソンの父」といわれる金栗四三の生涯とは。

一般書

「鹿児島『19(まっぷるマガジン)』 昭文社
「妻のトリセツ」 黒川伊保子
「老後資金の「ちょこっとスマート」やりくり術」 保坂隆
「子どもと作れる12か月のパン」 吉永麻衣子
「季節の草花と動物の切り絵」 松原真紀
「浮雲心霊奇譚 5」 神永学

児童書

「たてる」 サリー・サットン
「あめだま」 ペク・ヒナ
「5分間のサバイバル 6年生」 韓賢東

2019年 本屋大賞が決定!

大賞

「そして、バトンは渡された」
瀬尾まいこ 著

血の繋がらない親の間をリレーされ、四回も名字が変わった森宮優子、17歳。数奇な運命をたどったけれど、全然不幸などではなかった。著者会心の感動作。

※貸出中の際は、予約をすることができます。

【本屋大賞】とは! 「全国書店員が選んだいちばん売りたい本」をキャッチコピーに、書店員が読んで「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び、投票して決定される賞。



講座参加者募集中!

【読み聞かせ講座】 ※定員になり次第終了
～未来につなぎ、語り伝えるおはなしの世界～
○ 日時: 5月30日(木) 午前10時～正午
○ 場所: 中央図書館 1階 研修室
○ 講師: 始良市立図書館おはなしボランティアグループ「あいあい」
会員 土橋悦子氏 伊藤啓子氏

【ふれあい講座】 ※5/24まで受付(抽選の場合あり)

○ 内容: 全4講座(詳細は申込書に記載)
○ 対象者: 18歳以上で全講座受講見込のある方

※詳しくは、各申込書をご覧ください。